

# 第76回（平成27年度第5回）番組審議会議事録

1. 開催日時：平成28年1月19日（火）午前10時00分～11時30分

2. 会 場：西宮市役所東館 8階 805会議室

3. 委員の出席： 委員総数：7名  
出席委員数：5名

4. 放送事業者側出席者 代表取締役社長：1名  
統括部長：1名  
顧問：1名

## 4. 議題

番組内容についての審議

「特別番組 開門神事生中継」

平成28年1月10日 日曜日 5:00～7:00 放送分

## 5. 議事概要

社長より審議委員のみなさんに審議をお願いするなど挨拶。冒頭前回委員会後に委員の委嘱式をおこなった。その後、事務局より本日の委員の出席状況として、委員総数7名中5名が出席しており、過半数以上の出席により審議会は有効に成立している旨の報告があった。

その後は議題に沿って各委員からのご意見をいただき、必要に応じて放送事業者側出席者が説明・回答しながら進行。

## 6. 審議内容

### (1) 番組の審議

委員長：聴いていただいた番組について質疑応答に入ります。お感じになった事を忌憚なく発言を願いたい。

委員：参加されたスタッフの皆さんにバイタリティーがないとできない放送ですね

委員長：実際に走る時間は1分に満たないですよ？

事務局：放送上で測りましたが開門から約30秒でした。

委員：3回目ということだがきっかけは？

事務局：以前から取材のみは数回経験がある。2年前の78時間の連続放送の際に深夜／早朝のコンテンツとして初めて生中継を行い、以後もこの企画だけは継続して行っている。

委員：3年続けるとノウハウ的なものも蓄積しているのでは？

事務局：レポーターも連続の方がいるし、取材申請の方法など含め、毎回経験を積み重ねている実感はある。

委員：もういやだ、という人もいるのでは？

事務局：みなさん喜んで参加してくれている。むしろ見学を含め志願者も多い。

社長：みなさん仲がいい。普段の会話からもそれを感じている。

委員：番組の中や事前に裏話的なことをすることはあるのか？

事務局：することもある。スタジオ担当の2人に関しては下調べは当然するが現場を知らないので進行役に徹している。

委員：裏話的な内容を参加スタッフが会して話すようなものもあればよいのでは？

事務局：個々の番組で後日体験談等は話している。走った2人は当日直後の生放送番組にスタジオ出演して感想を語った。

顧問：以前は今のようになん千人も集まっていなかった。一回行くとやめられない。取材を重ねるとポイントがわかるようになる。これは大変な取材だということは身をもって解っている。ご苦労様でした。スタジオ担当の男性がテンションがあがりそうになると「神事だから」と抑制が効いており、浮ついたところがなくてよかった。

顧問：いくつか感じたのは、スタジオとの二元中継の効果がもう少し出るかとは思っていたが。本殿の左側、等の説明ももう少しリアルにわかるようにできないか。交通規制の案内は聞いていてよくわからなかった。二元放送をする以上スタジオ側はわからない箇所を聞き直す等、聞いている人が頭に浮かぶようにリアリティをもっと冷静になればもっとよくなると感じた。番組中のメールアドレスのアナウンスは早い。プラカードを持つ、チラシを配るなど、開門を待っている何千人もの人たちからメッセージがくるような仕掛けをすればよい。

顧問：メディアは朝から流しているが生中継はここだけなので、事前でもよいから聴取者や並んでいる方々を参加させる工夫をして二元放送からもっと深み、広みのある番組に育てていけばよいのではないか。

委員：技術的なことはわからないが、当日聞き逃した方々や、こんなに素晴らしい取材があったのだと気付いた方のためにもホームページ上などで聞けるよう

なアーカイブのようなものはつくれないのか？

事務局：アーカイブの場合は技術的なものではなく著作権の問題になる。今回の放送内容に関しては音楽著作物はほとんど関係がないのである程度可能だと思う。

委員：実家は関東だが、最近はこのお祭りも浸透してきている実感がある。オンタイムでさくら FM を聴いてくれるかはわからないが、話の幅として時間に余裕がある時に聞いてくれるきっかけになるのではないかな。

委員：他にもラジオで放送している局はあるのかな？

事務局：調べたわけではないが、おそらくないと思う。現場でもテレビ局、新聞社が多かった。

委員：聴いていて面白いと思った。若い人はラジオをあまり聴かなくなっているが、20代、30代の人でもこれを聴けば面白いと感じると思う。この特別番組をきっかけに聞いていただけることもあるので、事前告知での SNS の活用等、アピールしていけば面白いのではないかな。内容がよかったので、これを聴けば普段も聴いてみようと感じると思う。

顧問：本来的には福男選びはわずか20秒のことなのでラジオ向きではない。それを逆手にとってやっているところが面白い。ラジオを聴かない人にとって音声メディアとしての挑戦という部分ではまだまだ可能性があると思う。

委員長：ラジオを聴きながらテレビ各局を見たがどこも生中継はしていなかった。

議長は委員にその他特にご意見がない旨を確認し、本日の審議会を終了し閉会する旨を述べる。

社長は審議会でご意見を頂いた事への謝意を述べ、閉会にあたって挨拶を行った。事務局は次回の審議会は平成28年3月18日の午前10時00分にと決定し、会場と審議番組は後日改めて連絡致す旨を伝えた。井下議長は、午前11時30分に審議会閉会を宣した。議事の経過を明確にするため、議事録を作成し、委員長及び出席委員の記名押印をする。

## 7. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合におけるその公表の内容、方法

近畿総合通信局への提出が完了次第「さくら FM」のホームページ（URL <http://sakura-fm.co.jp/>）にて掲載。

平成 28 年 1 月 19 日  
西宮コミュニティ放送株式会社